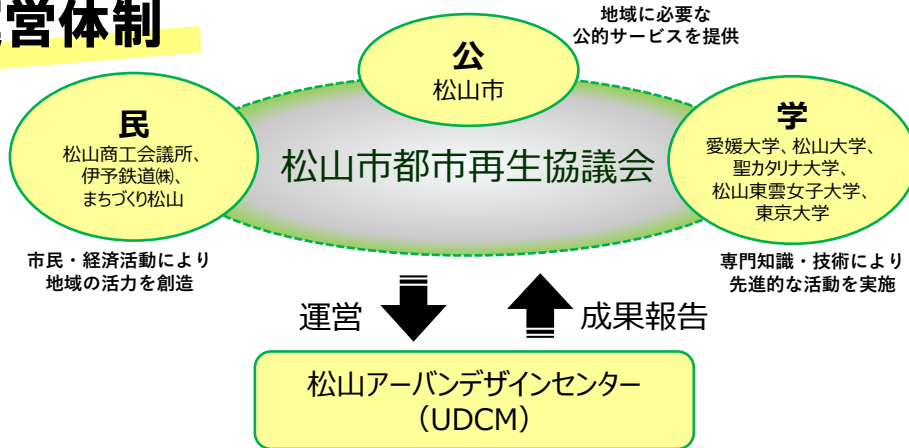


都市再生協議会運営事業

公・民・学が連携する松山アーバンデザインセンター(UDCM)を設立し、中心市街地の賑わい再生やまちづくりに関する調査研究、担い手育成を運営する事業



運営体制



実施内容



公共空間の利活用

公共空間の利活用を通じ、市民が思い思いの時間を過ごす多様なまちなかの居場所作りを後押しし、シビックプライド向上や、市民が主体となったまちづくり活動の継続・発展を図る。



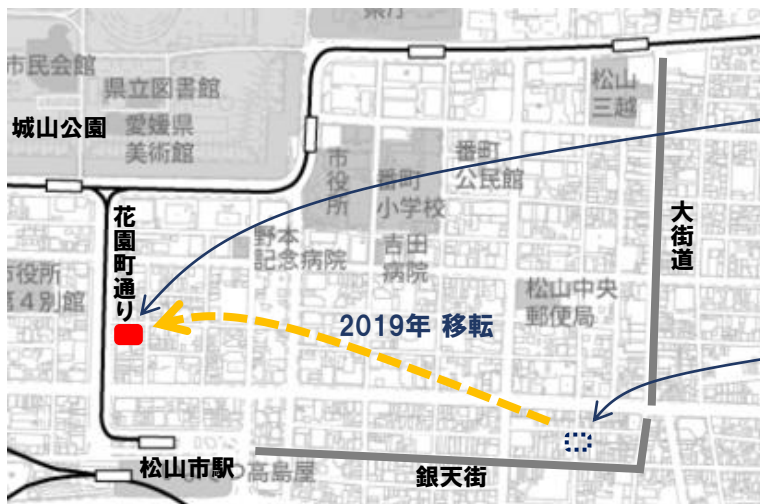
アーバンデザイン・スマートシティスクール

学生と社会人、さまざまな世代の市民が、地域資源を生かし、新たな公共空間の構想と計画を実践する市民参加型学習プログラム。



「まつやままちなか未来デザインワークショップ」

500名超の市民が集い、理想の松山の未来を一人称で語り合う場を創出。「松山はもっと良くなる」という将来への期待や希望を市民間で共有した。



2019.1～
花園町に拠点施設を整備し、活動。
・もぶるラウンジ

2014～2019年
湊町三丁目に拠点施設を整備。
・みんなのひろば
・もぶるテラス



みんなのひろば(閉鎖)
所在 - 湊町3-8-1
期間 - 2014年11月～2019年1月
面積 - 約370㎡
設備 - 芝生広場、土管、本棚、ミニ噴水、イス・テーブル 等



もぶるテラス(移転)
所在 - 湊町3-7-12
期間 - 2014年11月～2018年11月
面積 - 約80㎡
設備 - イス・テーブル、本棚、多目的トイレ、黒板 等



もぶるラウンジ
所在 - 花園町4-9
期間 - 2019年1月～
面積 - 約50㎡
設備 - イス・テーブル、本棚、多目的トイレ 等



松山の未来を描くシンポジウム
～流域治水とまちづくり～

気候変動の影響で災害リスクが高まる中、河川単位にとどまらない「流域全体での治水」を目指すため、シンポジウムを開催し、ハード・ソフト両面から強靱な地域を築くための知見を深めた。



拠点施設(もぶるラウンジ)の運営

まちづくり活動の場として市民等の活動を支援できる機能と情報を兼ね備えた施設を目指すとともに、憩いや交流の場として市民等に関わられた施設の運営に取り組む。



情報発信プロジェクト

UDCMの活動及び松山の都市計画・まちづくりに関する情報を、UDCMホームページやSNS等を通じて効果的に発信する。